



第28号 2015年9月1日発行

公式ブログ <http://http://emao311.org/>
E-mail tohoku.uccj@gmail.com

発行 日本キリスト教団東北教区
被災者支援センター・エマオ
〒980-0012
仙台市青葉区錦町1-13-6
TEL : 022-265-0173
FAX : 022-265-0174
受付時間 : 午前 8 時～午後 6 時
定休日 : 日・月曜日

エマオ活動日誌



エマオでは農業再開のお手伝い、高齢世帯での家事や庭仕事などのお手伝いを中心に活動をさせて頂いております。

火曜・水曜日は仮設住宅を中心に、木曜・金曜・土曜日は笹屋敷・石場を中心に活動しています。

7月から毎年来てくれている台湾のグループが来ます。それ以外にも高校生や大学生が今年も町内で活動します。些細なことでもご要望がございましたらスタッフに声を掛けて下さい。

7月のワーク報告

- ・ワーカー合計人数…455人
- ・ワーク内容…家屋・屋敷内の作業(21件)
農作業(62件) 訪問(13件)
イベント(12件)

7月は台湾からやってきたワーカーさんがお宅に入らせて頂きました。

町内会との定例会報告

7月8日(水)、8月12日(水)に町内会公会堂にて定例会を持ちました。6、7月度のワーク報告、ささっこクラブ報告、夏のワークについて、8月8日に行われる夏祭りについて話し合いました。次回は9月9日(水)18時30分から予定しております。

ご報告

笹屋敷、石場のみなさま

この度、6月23日に長女、芽生(めえ)が生まれました。私が笹屋敷、石場のみなさまから「ささへあう」ことを教えていただいたように、彼女にもそれを教え伝えたいです。いつかみなさまにお会いできることを願っています。



大事なお知らせ

火・水のワーク承ります

(9月15・16日まで)

これまで火・水は笹屋敷・石場以外の場所でのワークにあてていましたが、夏は農繁期ということもあり、上の期間のみ、火・水曜日も笹屋敷・石場でのワークも承ります。今更ながらではありますが、この勝手な変更にして、心よりお詫び申し上げます。

7・8月のささっこクラブ報告

7月4日・8月6日から22日にかけて毎週火・木・土曜日にささっこクラブを行いました！

7月のささっこクラブは「うどん作り」。最初はうまくいわずに、しばらく子どもは困った様子でした…。ですが、子どもたち自身でなにが足りないかを考え、カいっばいこねたお陰でおいしいうどんが出来ました！完成したうどんをお家に持ち帰り、それぞれのお家でたまごやネギを乗せたり、カレーうどん等にして食べたようです。

8月には夏休みプログラムとして、冒頭にも書いたように週3回、合計9回のささっこを行いました！

様々な企画をたくさんの団体が考えて来てくれました。スイカ割りや水遊び、夜に花火大会など夏ならではの遊びをたくさんしました。また笹屋敷の町内会館をお借りしてお泊り会を行わせていただきました！今後も地域のご協力を得ながら様々な企画をやらせていただきたいと思います。よろしくお願います。(ささっこくらぶ うちでしようた)



ボランティア依頼申込み用紙

受付日： 年 月 日

差し支えない範囲で下記の欄にご依頼内容とご連絡先のご記入をお願いいたします。菅原町内会長へご連絡いただきましても、ご依頼をお受けさせていただきます。もちろんこれまで通り、口頭でのご依頼もお受けしています。

ふりがな	
氏 名	
住 所	〒
連絡先	
ご希望の日時	
ご希望の連絡方法 (○をお付けください)	いくつでもお選びください どれでもよい・自宅電話・携帯電話・FAX・メール・郵送・ その他()
ご依頼内容 場所や必要人数など	
備 考	

《注意》 ワークの場ではアルコール・人を不快にさせる性的な言動は一切禁止です。

何卒ご理解の程よろしおねがいたします。

※個人の情報はご連絡のためにのみ使用します。また、ご本人の承諾がない限り、利用目的以外に個人情報を使用することはありません。

お問い合わせ：日本キリスト教団東北教区被災者支援センター・エマオ

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 電話：022-265-0173 FAX：022-265-0174